

INFORMATION

No. 2007-14

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の診療報酬改定に伴い、病原性大腸菌に関する検査につきまして一部の内容が変更されました。弊社といたしましてもこれに対応するため検査項目名および検査概要の変更をさせていただきますのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
5225	病原性大腸菌O群血清型 (大腸菌血清型別)	検査項目名	大腸菌血清型別	病原性大腸菌O群血清型 (大腸菌血清型別)
		備考	削除	病原性大腸菌の(O157、O26 O111、O128型)であることが 確認された場合、ペロトキシン 検査を自動的に実施します。

※ 検査概要の変更は、裏面をご参照ください。

※ 今後「大腸菌血清型別」ご依頼の際は、同時にコード5306「大腸菌ペロトキシン」の検査を推奨いたします。
(裏面に続く)

■変更日

2020年 8月 3日(月) 受領分より

* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659
URL <http://www.e-musashi.co.jp>

■診療報酬改定の内容と検査の概要

- 病原性大腸菌を対象とする細菌培養同定検査については、病原因子であるベロ毒素の検出を優先する検査方法となり、**腸管出血性大腸菌選択培地(エンテロヘモリジン培地)**を新たに採用いたします。
 - 大腸菌が発育してもエンテロヘモリジン培地が溶血(－)の場合、大腸菌血清型別の結果報告は「**検出された大腸菌は大腸菌血清型別の適用外です**」として扱い、報告書の目的菌結果欄は「**適用外**」とさせていただきます。同時依頼で大腸菌ベロトキシンのご依頼がある場合は、「**検査不要**」とさせていただきます。
 - エンテロヘモリジン培地が溶血(+)の場合、大腸菌血清型別の検査を実施します。
 - ・大腸菌血清型別が陰性の際は「**病原性大腸菌の発育を認めず**」の結果報告となります。
 - ・大腸菌血清型別が陽性の場合、例/E.coli(血清型O157等)の結果報告となります。
- なお、大腸菌血清型別の結果に関わらず、大腸菌ベロトキシンのご依頼を推奨いたします。**

	改定後	改定前
コードNo.	5225	同左
検査項目	大腸菌血清型別	病原性大腸菌O群血清型 (大腸菌血清型別)
検査実施料/判断料	175点/144点(免疫学的検査)	180点/144点(免疫学的検査)
診療報酬 改定内容	D012 感染症免疫学的検査 「33」大腸菌血清型別は、細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、及び 大腸菌ベロトキシン定性により毒素が確認又は腸管出血性大腸菌用の選択培地に菌の発育が確認され、並びに 血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。 この場合において細菌培養同定検査の費用は別に算定できない。	D012 感染症免疫学的検査 「32」大腸菌血清型別は、細菌培養同定検査により大腸菌が確認された後、血清抗体法により大腸菌のO抗原又はH抗原の同定を行った場合に、使用した血清の数、菌種等に関わらず算定する。 この場合において細菌培養同定検査の費用は別に算定できない。
	D023-2 その他の微生物学的検査 「3」大腸菌ベロトキシン定性は、 細菌培養同定検査により大腸菌が確認され、病原性大腸菌が疑われる患者に対して行った場合に算定する。	D023-2 その他の微生物学的検査 「3」大腸菌ベロトキシン定性は、大腸菌の抗原定性の結果より病原性大腸菌が疑われる患者に対して行った場合に算定する。

新しい検査フロー(改定後)

